

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続企業の前提に関する注記

該当なし

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券について、個別法による償却原価法を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産

定額法を採用している。

少額減価償却資産(取得価額30万円未満)は、即時償却を行っている。

##### ② 無形固定資産

ソフトウェアは定額法によっている。

少額減価償却資産(取得価額30万円未満)は、即時償却を行っている。

#### (3) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員及び役員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

退職給付引当金 職員及び役員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上している。

#### (4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (5) 消費税等の会計処理

税込方式を採用している。

### 3. 会計方針の変更

該当なし

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	54,099,540	10,908,070	4,851,020	60,156,590
減価償却引当資産	48,726,309	1,474,114	0	50,200,423
研修会館建替積立資産	900,454,103	27,640,000	243,608	927,850,495
修繕積立資産	50,781,084	0	5,746,554	45,034,530
助成積立資産	6,259,143	5,879,856	4,959,030	7,179,969
小 計	1,060,320,179	45,902,040	15,800,212	1,090,422,007
合 計	1,060,320,179	45,902,040	15,800,212	1,090,422,007

## 財務諸表に対する注記

### 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	60,156,590	0	0	60,156,590
減価償却引当資産	50,200,423	0	50,200,423	0
研修会館建替積立資産	927,850,495	927,850,495	0	0
修繕積立資産	45,034,530	45,034,530	0	0
助成積立資産	7,179,969	7,179,969	0	0
小 計	1,090,422,007	980,064,994	50,200,423	60,156,590
合 計	1,090,422,007	980,064,994	50,200,423	60,156,590

### 6. 担保に供している資産

該当なし

### 7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建物	243,780,000	110,516,363	133,263,637
建物附属設備	124,843,247	108,941,201	15,902,046
什器備品	47,737,784	44,543,243	3,194,541
ソフトウェア	6,796,880	5,657,180	1,139,700
合 計	423,157,911	269,657,987	153,499,924

### 8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債 権 金 額	貸 倒 引 当 金 の 当 期 末 残 高	債 権 の 当 期 末 残 高
未 収 金	20,382,496	0	20,382,496
合 計	20,382,496	0	20,382,496

### 9. 保証債務等の偶発債務

該当なし

### 10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
第118回利付国債(5年)	400,208,000	405,496,000	5,288,000
第342回利付国債(2年)	200,011,000	200,086,600	75,600
平成23年度第1回あいち県民債	30,000,000	30,021,000	21,000
平成23年度第2回あいち県民債	30,000,000	30,025,620	25,620
平成24年度第2回あいち県民債	30,000,000	30,018,000	18,000
平成25年度第1回あいち県民債	30,000,000	30,159,000	159,000
平成25年度第2回あいち県民債	30,000,000	30,061,050	61,050
平成26年度第2回あいち県民債	30,000,000	30,015,000	15,000
第9回なごやか市民債	30,000,000	30,016,050	16,050
第11回なごやか市民債	30,000,000	30,084,540	84,540
第12回なごやか市民債	30,000,000	29,968,050	-31,950
第13回なごやか市民債	30,000,000	29,958,000	-42,000
合 計	900,219,000	905,908,910	5,689,910

## 財務諸表に対する注記

### 11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
受取補助金						
愛知県補助金	愛知県	0	6,300,000	6,300,000	0	
名古屋市補助金	名古屋市	0	1,255,000	1,255,000	0	
受取委託金						
愛知県委託金	愛知県	0	105,314,162	105,314,162	0	
日本看護協会委託金	日本看護協会	0	2,640,940	2,640,940	0	
受取助成金						
日本看護協会助成金	日本看護協会	0	10,013,320	10,013,320	0	
名古屋市助成金	名古屋市	0	84,185	84,185	0	
合 計		0	125,607,607	125,607,607	0	

### 12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

### 13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
有価証券運用益から管理費への振替額	1,806,000
研修会館施設整備積立金から事業費支出による振替額	148,608
みどり募金支出による振替額	4,959,030
修繕積立金から修繕支出による振替額	5,746,554
合 計	12,660,192

### 14. 関係当事者との取引内容

該当なし

### 15. 重要な後発事項

該当なし

### 16. その他

該当なし